

第21回

# 日本遺伝看護学会学術大会



## 「自分らしく生きる」を支える遺伝看護

～多様であることの可能性～

BOYS BE AMBITIOUS

2022年8月27日(土)・28日(日)

大会長

**荒木 奈緒** 札幌市立大学看護学部 / 助産学専攻科 教授

教育講演

「看護教育における遺伝教育—成人教育理論から学びを改革する」

**蒔田 芳男** 氏 (旭川医科大学病院 遺伝子診療カウンセリング室 教授)

特別講演I

「未診断疾患イニシアティブ (IRUD: アイラッド) と看護に期待される役割について」

**櫻井 晃洋** 氏 (札幌医科大学医学部 遺伝医学 教授)

特別講演II

「周産期における遺伝医療 今、何が変わろうとしているのか」

**山田 崇弘** 氏 (京都大学医学部附属病院 遺伝子診療部 特定准教授)

特別講演III

「がんゲノム医療と遺伝性腫瘍～シームレスに自分らしく生きる患者と家族を支える～」

**平沢 晃** 氏 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 臨床遺伝子医療学 教授)

シンポジウム

「出生前診断のその先に 一遺伝医療におけるグリーフケアを考えるー」

大会事務局

〒060-0011 札幌市中央区北 11 条西 13 丁目

札幌市立大学看護学部 母性看護学・助産学領域内

TEL : 011-726-2552

E-mail : idenkango2022@scu.ac.jp

詳細は、  
学術大会ホームページを  
ご確認ください。▶

